

〈看取り期における各部門の役割〉

看取りの最終段階をむかえるにつれ、治療を行う「医療」より清潔保持や環境整備などを行う「介護」の比重が高まります。

介護職員

食事、排泄介助・清潔保持
身体的、精神的緩和ケアと安楽な体位の工夫
日常的な状態観察、状況把握、連絡調整

医師

看取り介護期の診断、定期的な診察
家族への説明
死亡確認、診断書等関係記録記載

OT

安楽な姿勢や環境整備の提案・指示

管理栄養士

入園者の状態と嗜好に応じた食事の提供

看護職員

家族、医師、病院との連絡調整
医療状況の把握、往診介助
オンコール対応、死亡時の搬送、エンゼルケア

介護支援専門員・生活相談員

看取り介護計画の作成、説明、同意
他職種への情報周知、連絡調整
ハード面の準備/物品、ベッドコントロール
継続的なご家族の支援

事務所・守衛

家族の対応、連絡調整

家族

精神的なケア、嗜好品や静養に関するの情報提供

